

あなたの感覚は何色ですか (WCAYS)

第2段階:視野を広げて-授業案

授業内容: 受容的能力の養成演習: 「読解」
 主目標: (1) 要旨把握力、(2) 精読力の養成
 副目標: (1) 会話力、(2) 作文力の養成
 教材/教具: 配布教材 = 冊子「WCAYS」、WCAYS 第2段階 w/s
 視覚教材 = なし
 その他 = ホワイトボード、ホワイトボード用マーカー
 実施時間: 1時間

(注)
 1) w/s = ワークシート
 2) h/o = 配布教材
 3) p/c = コピー
 4) cut-outs = カットアウト
 5) ss = 生徒
 6) T = 教師

学習項目とねらい	学習活動の流れ	協同学習形態	時間	教材/教具
1) 目標の提示と情報引き出し -授業のねらいを提示し、ssを授業のトピックへ誘導する。	目標:ホワイトボードに学習目標を書く(上記参照)。 情報引き出し:「国際的」のためのハングマン。これは何を意味しますか。 「多文化(の)」のためのハングマン。これは何を意味しますか。 「国際的」と「多文化(の)」の違いは何ですか。	T-全体 全体-T	5分	*ホワイトボード *マーカー
2) ウォーム・アップ -ssをリラックスさせ、授業のトピックに対する興味・関心を引き起こす。	話し合い: Tはホワイトボードに質問を書く。 1) 「国際的」という言葉を聞いたとき、あなたはどんなことを思い浮かべますか。 2) 日本は国際社会にどう適合していると思いますか。 3) 外国人をどう思いますか。 Tは、質問について話し合うために、ssを4つのグループに分ける。グループは質問に対する答えを話し合う。各グループから一人出て、出された事柄を板書する。 (Tはそれぞれに質問(1、2、または3)を割り当て、ssはその答えを書く。) 各代表者は、グループで出された事柄をクラス全体に発表する。他のグループは、追加できる事柄があるかどうか見る。	T T-全体 ペア-ペア 全体 T-全体 個人-全体 全体-T	10分	*ホワイトボード *マーカー

学習項目とねらい	学習活動の流れ	協同学習形態	時間	教材／教具																																																																																
<p>3) 語彙の増強</p> <p>- 右記の活動を通して、ss の語彙理解を支援する。</p>	<p>マッチング: Tは ss を 3 つのグループに分ける。</p> <p>ss は難解な語彙を日本語訳と照らし合わせマッチさせる！！</p> <table border="0"> <tr> <td>1) emphasis</td> <td>(para 1)</td> <td>m) 重視</td> <td>(第 1 段落)</td> </tr> <tr> <td>2) occasion</td> <td>(para 1)</td> <td>e) 場面</td> <td>(第 1 段落)</td> </tr> <tr> <td>3) origin</td> <td>(para 1)</td> <td>a) 起源</td> <td>(第 1 段落)</td> </tr> <tr> <td>4) generalise</td> <td>(para 2)</td> <td>c) 一般化する</td> <td>(第 2 段落)</td> </tr> <tr> <td>5) mono-racial</td> <td>(para 2)</td> <td>p) 単一民族 (の)</td> <td>(第 2 段落)</td> </tr> <tr> <td>6) limited</td> <td>(para 2)</td> <td>g) 制限された</td> <td>(第 2 段落)</td> </tr> <tr> <td>7) historical</td> <td>(para 2)</td> <td>n) 歴史的 (な)</td> <td>(第 2 段落)</td> </tr> <tr> <td>8) ethnicity</td> <td>(para 2)</td> <td>r) 民族性</td> <td>(第 2 段落)</td> </tr> <tr> <td>9) count</td> <td>(para 2)</td> <td>l) 大切である</td> <td>(第 2 段落)</td> </tr> <tr> <td>10) evidence</td> <td>(para 3)</td> <td>i) 証拠</td> <td>(第 3 段落)</td> </tr> <tr> <td>11) ministry</td> <td>(para 3)</td> <td>q) 省</td> <td>(第 3 段落)</td> </tr> <tr> <td>12) officially</td> <td>(para 3)</td> <td>j) 公式に</td> <td>(第 3 段落)</td> </tr> <tr> <td>13) range</td> <td>(para 3)</td> <td>s) 範囲</td> <td>(第 3 段落)</td> </tr> <tr> <td>14) concentrate</td> <td>(para 3)</td> <td>f) 集中する</td> <td>(第 3 段落)</td> </tr> <tr> <td>15) pluralistic</td> <td>(para 4)</td> <td>o) 多元的 (な)</td> <td>(第 4 段落)</td> </tr> <tr> <td>16) characteristic</td> <td>(para 4)</td> <td>k) 特徴</td> <td>(第 4 段落)</td> </tr> <tr> <td>17) individual</td> <td>(para 5)</td> <td>b) 個々 (の)</td> <td>(第 5 段落)</td> </tr> <tr> <td>18) diversity</td> <td>(para 5)</td> <td>d) 多様性</td> <td>(第 5 段落)</td> </tr> <tr> <td>19) horizon</td> <td>(para 5)</td> <td>t) 視野</td> <td>(第 5 段落)</td> </tr> <tr> <td>20) distinction</td> <td>(para 5)</td> <td>h) 特性</td> <td>(第 5 段落)</td> </tr> </table> <p>T は ss に答えを尋ね、板書する。</p>	1) emphasis	(para 1)	m) 重視	(第 1 段落)	2) occasion	(para 1)	e) 場面	(第 1 段落)	3) origin	(para 1)	a) 起源	(第 1 段落)	4) generalise	(para 2)	c) 一般化する	(第 2 段落)	5) mono-racial	(para 2)	p) 単一民族 (の)	(第 2 段落)	6) limited	(para 2)	g) 制限された	(第 2 段落)	7) historical	(para 2)	n) 歴史的 (な)	(第 2 段落)	8) ethnicity	(para 2)	r) 民族性	(第 2 段落)	9) count	(para 2)	l) 大切である	(第 2 段落)	10) evidence	(para 3)	i) 証拠	(第 3 段落)	11) ministry	(para 3)	q) 省	(第 3 段落)	12) officially	(para 3)	j) 公式に	(第 3 段落)	13) range	(para 3)	s) 範囲	(第 3 段落)	14) concentrate	(para 3)	f) 集中する	(第 3 段落)	15) pluralistic	(para 4)	o) 多元的 (な)	(第 4 段落)	16) characteristic	(para 4)	k) 特徴	(第 4 段落)	17) individual	(para 5)	b) 個々 (の)	(第 5 段落)	18) diversity	(para 5)	d) 多様性	(第 5 段落)	19) horizon	(para 5)	t) 視野	(第 5 段落)	20) distinction	(para 5)	h) 特性	(第 5 段落)	<p>T-全体 全体</p> <p>全体-T</p>	<p>10分</p>	<p>* 「あなたの感覚は何色ですか 第 2 段階」 p4-5,</p> <p>* 「あなたの感覚は何色ですか 第 2 段階」 w/s 練習 1</p> <p>*ホワイトボード *マーカー</p>
1) emphasis	(para 1)	m) 重視	(第 1 段落)																																																																																	
2) occasion	(para 1)	e) 場面	(第 1 段落)																																																																																	
3) origin	(para 1)	a) 起源	(第 1 段落)																																																																																	
4) generalise	(para 2)	c) 一般化する	(第 2 段落)																																																																																	
5) mono-racial	(para 2)	p) 単一民族 (の)	(第 2 段落)																																																																																	
6) limited	(para 2)	g) 制限された	(第 2 段落)																																																																																	
7) historical	(para 2)	n) 歴史的 (な)	(第 2 段落)																																																																																	
8) ethnicity	(para 2)	r) 民族性	(第 2 段落)																																																																																	
9) count	(para 2)	l) 大切である	(第 2 段落)																																																																																	
10) evidence	(para 3)	i) 証拠	(第 3 段落)																																																																																	
11) ministry	(para 3)	q) 省	(第 3 段落)																																																																																	
12) officially	(para 3)	j) 公式に	(第 3 段落)																																																																																	
13) range	(para 3)	s) 範囲	(第 3 段落)																																																																																	
14) concentrate	(para 3)	f) 集中する	(第 3 段落)																																																																																	
15) pluralistic	(para 4)	o) 多元的 (な)	(第 4 段落)																																																																																	
16) characteristic	(para 4)	k) 特徴	(第 4 段落)																																																																																	
17) individual	(para 5)	b) 個々 (の)	(第 5 段落)																																																																																	
18) diversity	(para 5)	d) 多様性	(第 5 段落)																																																																																	
19) horizon	(para 5)	t) 視野	(第 5 段落)																																																																																	
20) distinction	(para 5)	h) 特性	(第 5 段落)																																																																																	
<p>4) 要旨把握演習</p> <p>-要旨把握力を養成する。</p>	<p>要旨把握: Tは ss に「WCAYS 第 2 段階 w/s」を配る。</p> <p>T は 4 分で下記の文が正しいかどうか判断するよう ss に指示する。:</p> <p>*日本人ではない人は皆、同じように見える。=F</p> <p>*日本人ではない人は皆、英語を話す。=F</p> <p>ss はペアで答えをチェックする。</p> <p>T は ss に答えを尋ね、板書する。</p>	<p>T-全体 個人</p> <p>ペア 全体-T</p>	<p>5分</p>	<p>* 「あなたの感覚は何色ですか 第 2 段階」 p4-5,</p> <p>* 「あなたの感覚は何色ですか 第 2 段階」 w/s 練習 2</p> <p>*ホワイトボード *マーカー</p>																																																																																

学習項目とねらい	学習活動の流れ	協同学習形態	時間	教材／教具
<p>5) 精読: 空欄埋め問題</p> <p>-詳細にわたって読み見取る力を養成する。</p>	<p>精読: Tは「WCAYS 第2段階 w/s」の練習3を見るよう ss に指示する。 Tは15分でテキストにある言葉で空欄を埋めるよう ss に指示する。:</p> <p>1) people (第1段落) 2) East (第1段落) 3) generalise (第2段落) 4) inside (第2段落) 5) widely (第3段落) 6) range (第3段落) 7) characteristics (第4段落) 8) unique (第4段落) 9) diversity (第5段落)</p> <p>ssはペアで答えをチェックする。 Tはssに答えを尋ね、板書する。</p>	<p>T-全体</p> <p>個人</p> <p>ペア</p> <p>全体-T</p>	<p>20分</p>	<p>*「あなたの感覚は何色ですか 第2段階」p4-5</p> <p>*「あなたの感覚は何色ですか 第2段階」w/s 練習3</p> <p>*ホワイトボード *マーカー</p>
<p>--) 追加演習 見出しと段落のマッピング</p> <p>-早く終えたssに、詳細にわたって読む更なる演習を与える。</p>	<p>精読: Tは「WCAYS 第2段階 w/s」の練習4を見るよう ss に指示する。 Tは4分で見出しと段落をマッチさせるよう ss に指示する。:</p> <p>a) 非常に多くの選択肢: 段落 <u>4</u> b) それが意味がないのはなぜか。: 段落 <u>1</u> c) もう1つの話す方法: 段落 <u>3</u> d) 交流を楽しんで: 段落 <u>5</u> e) 表面の下を見て: 段落 <u>2</u></p> <p>Tはssの答えを個々にチェックする。</p>	<p>T-全体</p> <p>個人</p> <p>T-個人</p>	<p>5分</p> <p>(適宜変更)</p>	<p>*「あなたの感覚は何色ですか 第2段階」p4-5</p> <p>*「あなたの感覚は何色ですか 第2段階」w/s 練習4</p>

学習項目とねらい	学習活動の流れ	協同学習 形態	時間	教材／教具
<p>6) 作文演習 -トピックの焦点を広げる。</p>	<p><u>集団発想</u>: T は日本の有名な観光名所を考えるよう ss に指示し、板書する。 例えば *日本 = 富士山、沖縄、金閣寺など。</p> <p>T は他の国々の有名な観光名所を考えるよう ss に指示し、板書する。 例えば</p> <p>*ナイジェリア = サハラ砂漠、カラバー、ヴィクトリア島 *イギリス = ビッグ・ベン、バッキンガム宮殿、ストーンヘンジ *ペルー = インカ道、マチュ・ピチュ、ブランカ山群、ワイワッシュ山群 *エジプト = ピラミッド、スフィンクス、王家の谷 *フランス = エッフェル塔、ヴェルサイユ宮殿、凱旋門 *ブラジル = コルコバードのキリスト像 *イタリア = コロシウム、ピサの斜塔 *中国 = 万里の長城、兵馬俑 *アラブ首長国連邦 = シェイク・ザイード・モスク、ブルジュ・ハリーフア、ドバイの入り江 *ギリシャ = オリンポス山、パンテオン *トルコ = スルタンアフメト・モスク「ブルー・モスク」、トルコの蒸し風呂 *アメリカ合衆国 = エンパイア・ステート・ビル、自由の女神、グランド・キャニオン *チリ = イースター島、アタカマ砂漠 *スペイン = 聖家族教会、グエル公園、コルドバの聖マリア大聖堂 *ケニア = キリマンジャロ、サバンナ *オーストラリア = シドニー・オペラ・ハウス、エアーズ・ロック *インド = タージ・マハル、エヴェレスト、ガンジス川 *メキシコ = マヤ遺跡、チチェン・イツァのピラミッド</p> <p>(可能であれば、これらの観光名所の写真を生徒に見せるように。)</p> <p><u>作文</u>: T は、異国に友達がいると想像し、彼らに手紙を書くよう ss に指示する。 T は手紙に下記の内容を含むよう ss に指示する。 - 自己紹介 (名前、年齢、国籍、学校、故郷、趣味) - 日本でする面白いと思うこと。 - 日本で面白いと思う場所。 - 友達の国でしたいと思うこと。 - 友達の国で訪れたいと思う場所。</p>	<p>T-全体</p> <p>T-全体 個人</p>	<p>10分</p> <p>10分</p>	<p>*ホワイトボード *マーカー</p> <p>*「あなたの感覚は何色ですか 第2段階」 w/s 練習 5</p> <p>なし</p>
<p>*発展活動 / 宿題 -トピックの焦点を広げる。</p>	<p><u>作文</u>: 手紙を書き終える。 <u>見直し</u>: 次の授業で、ss は手紙を交換して読み、互いにコメントし合う。</p>	<p>個人 ペア</p>	<p>10分</p>	<p>なし</p>